

射水市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画の実施状況について

1 【基本目標1】 健康づくりと介護予防の推進

(1) 健康づくりの推進

ア 生活習慣病予防、疾病の重症化予防

事業名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	
健康増進事業	健康教育（健康づくり講演会等）	103回 2,987人	93回 2,900人	31回 105人	
	一般健康相談	97回 149人	71回 121人	101回 620人	
	訪問指導等	延76人	延17人	延16人	
	健康診査	肝炎ウイルス検査	315人	264人	187人
		骨粗鬆症検診	536人	446人	521人
一般健康診査		22人	19人	27人	
元気高齢者対策事業	健康教育	3,374人	3,744人	1,532人	
	健康相談	359人	313人	321人	
	訪問指導	250人	113人	延68人	
がん検診受診勧奨キャンペーン		1回	1回	—	
健康づくりボランティア育成養成事業	食生活改善推進員研修会	11回 571人	11回 563人	9回 381人	
	ヘルスボランティア研修会	6回 625人	6回 578人	4回 174人	
	栄養教室	11回 130人	11回 66人	10回 87人	
	ヘルスボランティア養成講座	12回 210人	20回 219人	10回 45人	

ヘルスボランティア 活動事業	がん検診受診 勸奨	65回 806人	54回 1,105人	13回 329人
	運動習慣の普及	418回 7,312人	449回 8,016人	358回 4,994人
	健康に関する 知識の普及、 協力事業	1,119回 31,075人	1,442回 33,009人	963回 15,249人
とやま呉西圏域健康ポイントサービス事業※	応募数 87通	応募数 28通	応募数 38通	
特定保健指導事業	71人	250人	280人（概数）	
糖尿病性腎症重症化予防事業	14人	28人	27人（概数）	

※ 個人の健康づくりや健診の受診、健康に関するイベントなどへの参加でポイントを貯め、応募者に抽選で景品を授与。

【7期計画期間中の評価等】

・概ね計画通りに進捗しているが、令和2年度はコロナ禍の影響により、集団で実施する健康教育や訪問指導数は減少した。集団の代わりに個別での相談対応により、一般健康相談数が増加している。

【8期計画期間の取組等】

- ・個別への支援とともに、若年層への疾病予防の啓発普及を積極的に周知していく。
- ・高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施し、疾病予防と生活機能維持（糖尿病性腎症重症化予防、介護予防）の両面に対応していく。

イ 運動習慣の普及啓発

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
健康教育（運動分） （アの再掲）	8回 263人	13回 257人	51回 807人
ヘルスボランティア による運動習慣の普及 （アの再掲）	418回 7,312人	449回 8,016人	358回 4,994人

【7期計画期間中の評価等】

- ・健康教育は、令和2年度は「Let'sトライ！IMIZUSHI健康8」の中の運動を重点に普及啓発をしたことにより増加している。
- ・ヘルスポランティアによる運動普及は、地域での100歳体操の協力やウォーキング等の普及を行い、地域活動に根付いてきている。

【8期計画期間の取組等】

- ・「Let'sトライ！IMIZUSHI健康8」の運動を普及啓発していくとともに、高齢者のフレイル予防のため、身近なところで継続して運動できるよう場の提供に努める。

ウ 特定健診、健康診査、がん検診の受診率向上

■指標

(単位：%)

受診率		平成30年度	令和元年度	令和2年度
特定健康診査 (40歳～)	計画	48.0	50.0	52.0
	実績	46.5	46.2	(R3.11公表)
胃がん検診 (40歳～)	計画	目標値：50%以上		
	実績	22.4	20.2	24.9
子宮がん検診 (20歳～)	計画	目標値：50%以上		
	実績	32.9	30.8	42.2
乳がん検診 (30歳～)	計画	目標値：50%以上		
	実績	29.6	28.1	33.6
大腸がん検診 (40歳～)	計画	目標値：50%以上		
	実績	28.1	26.0	34.6
肺がん検診 (40歳～)	計画	目標値：50%以上		
	実績	30.6	28.5	26.4

(平成30年度各がん検診の実績は概数)

【7期計画期間中の評価等】

- ・令和2年度は、がん検診の休止や受診控えが影響し、受診者数は減少しているが、同年より受診体制の変更（胃・子宮・乳がん検診）に伴い、対象者数も減少しているため、受診率は肺がん検診以外は上昇している。

【8期計画期間の取組等】

・国民健康保険や協会けんぽで実施する特定健康診査とタイアップしたがん検診や働き盛りの世代を対象とした夕方検診・日曜検診など、受診の機会を拡大するとともに、案内通知を工夫し、受診率の向上に努める。

エ 健康的な食習慣の普及啓発

事業名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
健康教育（栄養関係分） （アの再掲）		17回 369人	11回 167人	9回 175人
食生活改善推進員活動事業	会員数	335人	325人	314人
	活動回数	1,010回	801回	313回
	参加者数	12,033人	9,133人	2,034人
	子どもの健康・食生活（おやこの食育教室等）	159回 1,247人	144回 1,065人	26回 144人
生活習慣病予防、 （スキルアップセミナー、若者向け食育講座）		93回 676人	93回 1,053人	4回 69人
高齢者の健康・食生活の改善（生涯骨太クッキング教室等）		474回 4,510人	400回 3,398人	211回 1,180人

【7期計画期間中の評価等】

・計画通り進捗しているが、令和2年度はコロナ禍の影響により、集団で実施する健康教育数は減少した。

【8期計画期間の取組等】

・第3次食育推進計画に基づき、関係機関と連携をとり、生活習慣病予防の食生活改善事業や高齢者の低栄養予防事業に取り組んでいく。

・コロナ禍で家で過ごす時間も増えており、引き続き、広報やケーブルテレビでの普及啓発、新たに動画による配信により普及啓発を実施していく。

オ 口腔機能の維持向上

事業名	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
歯周疾患検診	受診者数 395 人	受診者数 421 人	受診者数 387 人

【7期計画期間中の評価等】

- ・ 検診者数は、ほぼ横ばいで進捗している。
- ・ 市民アンケートでは、60歳代で何でもかんで食べられる者は約7割であった。

【8期計画期間の取組等】

- ・ 40歳以降は7～8割に歯周疾患があるため、引き続き、歯と歯ぐきの健康づくりの普及啓発を実施するとともに、かむ機能の強化をはかり、歯の喪失防止につなげていく。

カ こころの健康に関する知識の普及啓発

	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
ゲートキーパー養成講座	1回 38人	2回 80人	2回 57人
ゲートキーパースキルアップ研修	1回 25人	1回 17人	1回 26人
こころの健康相談	24回 35人	32回 48人	27回 39人
自殺予防街頭キャンペーン	1回	1回	-
こころの健康づくり講演会	-	8回 256人	9回 156人

【7期計画期間中の評価等】

- ・ 養成講座、研修等は概ね計画どおりに進捗している。
- ・ 令和2年度は、相談日以外のこころの相談件数が、コロナの影響により、前年度比の4倍に増加した。

【8期計画期間の取組等】

- ・ 自殺予防支援ガイド「受け手・支え手支援ガイド」を市の窓口や包括支援センターへ配布し、必要な支援につなげる人材の育成を図っていく。
- ・ 介護支援専門員、理容・美容師等へゲートキーパーの養成による人材育成や普及啓発をすすめていくことにより、地域での見守り体制の充実を図っていく。

(2) 介護予防の推進

ア 介護予防対象者の把握

事業名	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
ひとり暮らし高齢者 及び高齢者世帯実態 把握事業	延 912 人	延 654 人	延 720 人

【7期計画期間中の評価等】

・ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯の実態把握訪問件数が伸びなかった。

【8期計画期間の取組等】

・個別訪問以外に、地域の集いの場へ出向くことにより高齢者の実態把握に努める。

イ 自主的・総合的な介護予防の推進

■指標

(単位：回、箇所)

通所型介護予防事業		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
出前講座等 (実施回数)	計画	60	70	80
	実績	122	132	81
通所型介護予防教室 (実施箇所数)	計画	20	20	20
	実績	45	57	15
運動機能向上体操教室 (開催回数)	計画	192	192	192
	実績	192	131	80
うつ・閉じこもり予防 教室 (開催回数)	計画	30	30	30
	実績	28	28	8

【7期計画期間中の評価等】

・運動機能向上体操教室は会場である公衆浴場の閉鎖により、実施回数が減少した。

【8期計画期間の取組等】

・市民が参加しやすい会場での出前講座や介護予防教室を引き続き実施していく。さらに、今後は屋外での運動普及も推進していく。

ウ 地域ぐるみの介護予防活動の支援

■指標

(単位：箇所)

地域ふれあいサロン		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
実施箇所数	計画	240	262	284
	実績	180	166	157

■指標

(単位：回、人、グループ)

きららか射水 100 歳体操				平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
普及型	出前講座	実施回数	計画	100	100	100
			実績	26	11	5
		参加者数	計画	2,000	2,000	2,000
			実績	536	304	66
定着型	グループ数 (継続数)	計画	110	200	240	
		実績	96	130	139	
	参加者数 (継続数)	計画	2,000	3,600	4,200	
		実績	1,872	2,493	2,561	

■指標

(単位：人)

住民サポーター		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
講演会 (参加者累計)	計画	250	330	410
	実績	321	571	836
研修 (参加者累計)	計画	80	100	120
	実績	174	214	247

【7期計画期間中の評価等】

・新型コロナウイルス感染症の影響により、介護予防事業への参加控えがあったものと考えられる。

【8期計画期間の取組等】

・地域の主体的な介護予防活動の継続性を確保するため、専門職が関与するなど通いの場等の活動を支援していく。

エ 介護予防・生活支援サービスの体制整備

■指標

(単位：件)

訪問型サービス事業		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防訪問介護相当 サービス利用件数	計画	576	588	601
	実績	392	347	281
訪問型サービス A (緩和型) 利用件数	計画	799	816	833
	実績	1085	1,171	908

(単位：件)

通所型サービス事業		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防通所介護相当 サービス利用件数	計画	4,786	4,888	4,992
	実績	4,689	4,658	4,055
通所型サービス A (緩和型) 利用件数	計画	803	820	837
	実績	894	838	801
通所型サービス C (短期集中型) 利用件数	計画	77	79	80
	実績	33	33	13

(単位：組織)

地域支え合いネットワーク 事業		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
支援組織数	計画	15	20	24
	実績	15	20	26

【7期計画期間中の評価等】

・介護予防（訪問・通所）サービスは、新型コロナウイルス感染予防のため、利用控えがあったものと考えられる。

・地域支え合いネットワーク事業は計画どおりに進捗している。

【8期計画期間の取組等】

・地域支え合いネットワーク事業を全市に展開、充実し、地域での支え合い体制を構築していく。また、地域支え合いネットワーク事業を基盤に、地域共生社会の構築を目指していく。

2 【基本目標 2】 社会参加の推進と生きがいの創出

ア 自主的な社会貢献活動の促進

項目	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
ボランティア 団体数	102 団体 (2, 122 人)	95 団体 (1, 979 人)	103 団体 (2, 150 人)

【7期計画期間中の評価等】

・旧小杉福祉会館を活動拠点にしていたボランティアグループが、救急薬品市民交流プラザが完成したことにより活動を再開した団体数が平成 30 年度の団体数程度まで回復した。

【8期計画期間の取組等】

・引き続き、ボランティア活動を支援していくとともに、ボランティア団体の育成や活性化を通じ、一層の社会参加を促進していく。

イ 老人クラブ活動への支援

項目	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
クラブ・会員数	152 クラブ 12, 502 人	152 クラブ 12, 372 人	152 クラブ 12, 062 人

【7期計画期間中の評価等】

・クラブ数に変動はないが、会員数については減少傾向にある。

【8期計画期間の取組等】

・地域における健康づくり活動のほか、介護予防や認知症予防に向けた活動を展開できるよう引き続き老人クラブ活動を支援していく。

ウ 高齢者レクリエーション、スポーツの推進

施設	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
いきいき長寿館	6, 248 人	5, 130 人	4, 248 人
パークゴルフ 南郷	29, 509 人	29, 809 人	25, 856 人
下村パークゴルフ場	40, 900 人	40, 458 人	29, 903 人

【7期計画期間中の評価等】

・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年4月から5月にかけて、公共施設を臨時休館したことや、感染防止のため利用控えがあったことから利用者が大幅に減少した。

【8期計画期間の取組等】

・スポーツ施設の適切な維持管理を行い、スポーツに親しめる環境の充実を図る。

エ 世代を超えたふれあいづくり

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
孫とおでかけ支援事業（大島絵本館、新湊博物館）	利用者数 42,426 人 ※11 市町村 53 施設で実施	利用者数 36,848 人 ※13 市町村 59 施設で実施	利用者数 20,655 人 ※13 市町村 60 施設で実施
じいちゃんばあちゃんの孫育て談義事業	4 か所 100 人	0 か所 0 人	1 回実施 市の出前講座でメニュー化

【7期計画期間中の評価等】

・新型コロナウイルス感染症の影響により、対象施設の休館や事業の中止、また、感染防止のため外出自粛があったことから利用者が大幅に減少した。

【8期計画期間の取組等】

・広報や普及に努め事業の周知を図りながら、ふれあいの機会が増えるよう取組を進めていく。

オ シルバー人材センターの運営支援

■指標

(単位：人)

シルバー人材センター		平成30年度	令和元年度	令和2年度
会員数（年度末）	計画	790	830	870
	実績	660	633	634

【7期計画期間中の評価等】

・これまで減少を続けていた会員数は、シルバー人材センターにおける会員拡大に向けた取組により、前年度から1名の増員を図ることができた。

【8期計画期間の取組等】

・引き続き、高齢者の能力や経験を生かした就業の場や活躍する機会の確保を図るため、引き続きシルバー人材センターの運営支援を行う。

3 【基本目標3】 在宅生活を支援する取組の充実

ア 在宅生活の支援

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
配食サービス事業	配食個数 8,527 食 利用延人数 2,269 人	配食個数 6,981 食 利用延人数 1,952 人	配食個数 (上期) 3,094 食 (下期) - 利用実人数 (上期) 145 人 (下期) 84 人 ※R2.10 から 弁当の実費を利用者の 負担とするとともに、 事業名を「配食 みまもりサービス事 業に変更」
寝具丸洗い乾燥事業	利用延人数 73 人	利用延人数 66 人	利用延人数 68 人
おむつ支給事業	支給実人数 568 人	支給実人数 607 人	支給実人数 661 人
高齢者が住みよい 住宅改善支援事業	利用人数 1 人	利用人数 1 人	利用人数 2 人
バリアフリー化の 推進	-	バリアフリーマスター プラン策定(5年計画)	バリアフリーマスタ ープランの推進
軽度生活援助事業	実人数 25 人 清掃 55 回、除草 36 回 除雪 0 回 計 91 回	実人数 15 人 清掃 16 回、除草 22 回 除雪 0 回 計 38 回	実人数 27 人 清掃 4 回、除草 21 回 除雪 38 回 計 63 回
ひとり暮らし高齢者 等除雪助成事業	0 件	0 件	8 件
外出支援サービス 事業	車いす等対応タクシ ー券交付事業 受給者数 247 人	車いす等対応タクシ ー券交付事業 受給者数 255 人	車いす等対応タクシ ー券交付事業 受給者数 272 人
	移送サービス事業 延べ利用者数 1,198 人 利用件数 3,060 件	移送サービス事業 延べ利用者数 1,054 人 利用件数 2,667 件	移送サービス事業 延べ利用者数 1,045 人 利用件数 2,743 件

公共交通機関の利便性向上	—	地域公共交通網形成計画策定（5年計画）	コミュニティバス等再編プラン策定
訪問理容サービス事業	実人数 31人 44件	実人数 18人 29件	実人数 26人 42件
民間事業者やIoTを活用した買い物支援	(株)アルビスと高齢者等にやさしい地域づくり推進協定を締結	(株)アルビスと高齢者等にやさしい地域づくり推進協定に基づくイベント 計8回	(株)アルビスと高齢者等にやさしい地域づくり推進協定に基づくイベント 0回（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）
ミドルステイ事業	0人	1人	1人
節目祝い事業	25人（100歳）	21人（100歳）	34人（100歳）

【7期計画期間中の評価等】

・ほとんどの事業において、前年度実績を上回った。

【8期計画期間の取組等】

・介護が必要になっても、自宅や住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、在宅生活を支援する事業を実施する。

イ 精神的・経済的負担の軽減

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
在宅要介護高齢者福祉金支給事業	397人	379人	378人
徘徊高齢者等家族支援サービス事業	0人	0人	「みまもりあい事業」に移行
在宅福祉介護手当支給事業	393人	361人	389人
家族介護支援事業	教室開催 11回 参加者 231人	教室開催 10回 参加者 199人	教室開催 2回 参加者 34人

【7期計画期間中の評価等】

・徘徊高齢者等家族支援サービス事業は利用実績がなかったため、アプリを活用した「みまもりあい事業」に移行した。

【8期計画期間の取組等】

・引き続き、高齢者や介護者の精神的、経済的負担の軽減を図るための事業を実施する。
 ・介護をしている家族への支援として、徘徊高齢者の検索アプリの普及、及び家族介護教室を引き続き開催していく。

ウ 生活を支援する施設の活用

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
養護老人ホーム入所措置数	14人	12人	13人

エ 高齢者の見守り活動の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
高齢福祉推進員設置事業	648人	643人	623人
緊急通報装置貸与事業	167世帯	132世帯 (R1.8~一部有料化)	125世帯
認知症高齢者徘徊SOS緊急ダイヤル事業	利用者54人 協力団体73団体 利用回数4回	利用者52人 協力団体72団体 利用回数4回	利用者52人 協力団体72団体 利用回数1回 ※6月末まで。みまもりあい事業に移行
地域見守りネットワーク事業	協力事業者 計30事業者	協力事業者 計30事業者	協力事業者 計31事業者
いのちのバトン普及事業	2,246人	2,183人	2,221人
避難行動要支援者支援事業	台帳登録者1,392人	台帳登録者1,393人	台帳登録者1,382人

【7期計画期間中の評価等】

・ひとり暮らし高齢者や孤立しがちな高齢者が安心して生活できるように各種事業を展開した。

【8期計画期間の取組等】

・引き続き各種見守り活動を推進していく。

オ 防犯・交通安全対策の推進

事業名	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
犯罪被害防止のための連携強化	合同啓発キャンペーン等 31 件	合同啓発キャンペーン等 38 件	合同啓発キャンペーン等 25 件
消費生活に関する啓発・相談	出前講座 19 件 相談件数 437 件	出前講座 25 件 相談件数 380 件	出前講座 13 件 相談件数 441 件
交通安全意識の啓発	啓発キャンペーン等 35 件 交通安全教室等 68 か所、8,586 人	啓発キャンペーン等 36 件 交通安全教室等 64 か所、7,221 人	啓発キャンペーン等 26 件 交通安全教室等 27 か所、1,660 人

【7期計画期間中の評価等】

・新型コロナウイルス感染症の影響により、各種啓発キャンペーン、出前講座、交通安全教室等の実施件数等が一昨年より減少した。

【8期計画期間の取組等】

・引き続き、警察や関係機関と連携して、各種キャンペーン等を実施し、高齢者が安全・安心して生活ができるまちづくりを目指す。

カ 防災対策の推進

事業名	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
自主防災組織の育成強化	出前講座 28 回 組織率 98.5%	出前講座 21 回 組織率 98.5%	出前講座 17 回 組織率 98.5%
特別養護老人ホーム等との協定	計 15 法人、40 施設	計 21 法人、54 施設	計 21 法人、54 施設

キ 高齢者の居宅支援

■ 指標

施設等区分		平成 29 年度 (2017 年度) 末 (A)	第 7 期整備数 (B) 平成 30～令和 2 年度 (2018～2020 年度)	目標値 (A+B) 令和 2 年度 (2020 年度) 末
サービス付 き高齢者向 け住宅	計画	—	4 か所 (100 人)	11 か所 (260 人)
	実績	7 か所 (160 人)	1 か所 (31 人)	8 か所 (191 人)

【7 期計画期間中の評価等】

・入所者の充足率は 85% で、ほぼ満床状態である。

【8 期計画期間の取組等】

・高齢者の住まい確保の観点から、有料老人ホームとともに市内の整備計画を把握していく必要がある。

・介護給付費適正化の観点から、県において実施指導等の体制づくりが検討される。市としては、あったか介護相談員の派遣について検討する必要がある。

ク 住宅改修指導の推進

事業名	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
住宅改修指導者派遣 事業	実績なし	3 回 (研修会 1 回) (訪問支援 2 回)	訪問支援 5 回

【7 期計画期間中の評価等】

・令和 2 年度から理学療法士の資格を有する職員を配置し、体制強化を図った。

・リハビリテーション専門職が利用者宅を訪問し、心身の状態や住宅環境を確認することで利用者の自立支援に向けた適切な住宅改修につながった。

【8 期計画期間の取組等】

・介護支援専門員がリハビリテーション専門職に相談し、利用者本人に合った適切な住宅改修を提案できる支援を行う。

4 【基本目標 4】 支え合いと連携の推進
 (1) 自立支援・重度化防止に向けた体制整備
 ア 地域包括支援センターの機能強化

事業名	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
体制強化職員の配置	2 包括 ・新湊西包括 ・大門大島包括	2 包括 ・新湊西包括 ・大門大島包括	3 包括 ・新湊西包括 ・大門大島包括 ・小杉南包括
職員研修の開催	4 回	3 回	4 回

【7 期計画期間中の評価等】

- ・各包括圏域内の高齢者人口に応じた体制強化職員の配置を行った。
- ・地域包括支援センターの職員研修を実施することで、職員の資質向上に努めた。

【8 期計画期間の取組等】

- ・高齢者人口の推移に基づき、包括圏域の体制整備を図る。

イ 地域ケア会議の定着・充実

■ 指標

(単位：回)

地域ケア会議		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
個別事例会議 実施回数	計画	50	50	50
	実績	23	19	15
自立支援型ケアマネジメント会議（いみず GENKI にすっぞ！会議・GENKI 式包括会議）実施回数	計画	5	12	12
	実績	5	9	11
地域課題会議 実施回数	計画	10	10	8
	実績	5	2	2

【7 期計画期間中の評価等】

- ・多職種での事例検討を重ねることで関係者のアセスメント力の向上やケアプランの充実を図った。

【8 期計画期間の取組等】

- ・個別事例の検討から明らかになった地域課題を明確化し、課題解決や地域資源の開発などを検討していく。

(2) 在宅医療と介護連携の推進

ア 地域資源の把握

イ 課題の抽出と対応策の検討

■指標

(単位：回)

在宅医療・介護連携推進協議会		平成30年度	令和元年度	令和2年度
開催回数	計画	3	3	3
	実績	3	3	3

ウ 切れ目のないサービス提供体制の構築

事業名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
在宅医療介護提供体制ワーキング部会の開催	介護者支援の協議	介護者支援アセスメント票及び介護者支援パンフレットの作成	・在宅療養者の食支援の検討 ・介護者支援体制の検討

エ 情報の共有支援

事業名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
情報共有ツールワーキング部会の開催	ICTツールの検討	ICTツールの導入	・ICTツール導入の推進 ・ACPの研修会

オ 相談体制の構築

事業名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談支援窓口における相談件数	145件	133件	113件

カ 研修会の開催

■指標

(単位：回)

多職種協働による研修会		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
実施回数	計画	3	3	3
	実績	5	3	1

キ 市民への普及啓発

■指標

(単位：回)

市民公開講座の開催		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
実施回数	計画	1	1	1
	実績	1	1	1

ク 関係市の連携

事業名	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
高岡医療圏入退院支援ルールの確認	継続実施	継続実施	継続実施
管内在宅医療介護連絡会への参加	1 回	1 回	未実施
在宅医療・療養支援事例検討研修会への参加	1 回	1 回	1 回

【7 期計画期間中の評価等】

・在宅医療・介護連携推進協議会と 3 つのワーキング部会を開催し、在宅療養者の介護者支援、ICT ツール導入による情報共有の推進を図った。また、市民公開講座や多職種連携研修会を開催することで、在宅医療・介護連携の普及啓発を行った。

【8 期計画期間の取組等】

・在宅医療・介護連携の更なる推進を図るため、切れ目のないサービス提供体制の構築を推進する。また、看取りや認知症対応力の強化を目的とした研修会を開催する。

(3) 認知症高齢者等と家族への支援の充実

ア 認知症の知識の普及啓発

■指標

(単位：回、人)

認知症サポーター養成講座		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
開催回数	計画	50	50	50
	実績	38	42	21
参加者数	計画	1,500	1,500	1,500
	実績	1,242	1,438	400
養成者累計人数	計画	12,500	14,000	15,500
	実績	11,916	13,354	13,754

【7期計画期間中の評価等】

・新型コロナウイルス感染症の影響により、開催回数、参加者数とも計画を下回った。

【8期計画期間の取組等】

・地域住民に加え、学校や企業も対象にして積極的に養成講座を開催する。
・市のホームページやケーブルテレビを活用し、認知症への理解促進を図る。

イ 早期発見・早期対応システムの充実

■指標

(単位：回)

もの忘れ認知症相談会		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
開催回数	計画	12	12	12
	実績	14	13	6

認知機能検診	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
受診者数	—	—	174 人

【7期計画期間中の評価等】

・もの忘れ認知症相談会を開催し、相談しやすい体制づくりを行い、認知症の早期発見、早期対応を図った。また、軽度認知障害（MCI）の疑いのある人を早期に発見し、適切な対応を行うために令和2年度より認知機能検診を実施した。

【8期計画期間の取組等】

・出前講座にて認知症の早期発見・早期対応の普及啓発を行い、引き続き相談会や認知機能検診の利用者が増えるように努めます。

ウ 認知症高齢者等を支える介護関係者の対応力向上支援

項目	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
認知症地域支援推進部会	12 回	12 回	9 回
事例検討会	8 回	12 回	5 回
介護支援専門員向け研修会の開催	—	1 回	1 回

エ 若年性認知症施策の実施

項目	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度実績
県若年性認知症相談・支援センターとの情報共有	継続実施	継続実施	継続実施
県若年性認知症支援ネットワーク会議参加	1 回	1 回	1 回
支援者のための若年性認知症研修会参加	—	1 回	未実施

オ 認知症高齢者等とその家族への支援

■ 指標

(単位：箇所)

認知症カフェ		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
実施箇所数	計画	6	6	6
	実績	6	6	2
実施回数	回数	22 回	22 回	4 回
	人数	470 人	595 人	38 人

みまもりあい事業	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
みまもりあいアプリダウンロード者累計人数	—	—	1,577 人

【7期計画期間中の評価等】

- ・認知症カフェの開催箇所数は平成30年度に目標を達成したが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度の実績は減少した。
- ・みまもりあい事業の普及を出前講座や介護事業所等への研修会で実施したことで、アプリのダウンロード者数は計画値を上回った。

【8期計画期間の取組等】

- ・介護者の精神的な負担軽減を図るために、引き続き認知症カフェの開催を推進する。
- ・認知症等により行方不明になった人を早期に発見できるように、みまもりあい事業の協力者を増やし、地域の見守り体制を構築していく。

カ 認知症高齢者等や家族を地域で支えるネットワークの構築

■指標

(単位：回)

認知症徘徊高齢者声かけ 模擬訓練		平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施回数	計画	10	10	10
	実績	7	7	0

【7期計画期間中の評価等】

- ・認知症徘徊高齢者声かけ模擬訓練を実施し、地域で認知症高齢者を見守る意識の向上を図った。新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度は0回であった。

【8期計画期間の取組等】

- ・引き続き認知症徘徊高齢者声かけ模擬訓練を地域で実施し、地域の見守り体制を構築していく。

(4) 高齢者の虐待防止と権利擁護の推進

ア 高齢者虐待と権利擁護に対する意識啓発

イ 高齢者虐待の早期発見・早期対応の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
パンフレットの配布 等による普及啓発	パンフレットの配布	パンフレットの配布	パンフレットの配布
高齢者虐待ネット ワーク会議の開催	1回	1回	1回

高齢者虐待防止研修会の開催	1回 49名	1回 56名	1回 44名
高齢者虐待防止マニュアル	高齢者虐待防止マニュアル（改訂版）発行	—	—

<p>【7期計画期間中の評価等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待の早期発見・早期対応のため、関係機関との連携を図るネットワーク会議を開催するとともに、介護支援専門員や施設職員を対象に研修会を開催した。 <p>【8期計画期間の取組等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、関係機関及び専門職との連携を図り、高齢者虐待の早期発見・早期対応に努める。

ウ 成年後見制度の利用支援と市民後見人の育成支援

■指標

(単位：回)

成年後見相談会		平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施回数	計画	12	12	12
	実績	12	12	12

■指標

(単位：回、人)

市民後見人養成講座		平成30年度	令和元年度	令和2年度
講座開催回数	計画	1	1	1
	実績	1	1	1
養成人数	計画	15	15	15
	実績	7	7	1

<p>【7期計画期間中の評価等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見相談会は計画通り実施することができた。 ・市民後見人養成講座は計画通り開催できたが、養成者数は目標の半分であった。 <p>【8期計画期間の取組等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き相談会を開催するとともに、呉西地区成年後見センターと連携し、成年後見制度利用の支援をする。

エ 消費者被害の防止

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
パンフレットの配布等による普及啓発	5,290枚	4,575枚	4,554枚

【7期計画期間中の評価等】

・新型コロナウイルス感染症の影響により、出前講座等の開催数は減少したものの、各地区にパンフレットを送付し配布を依頼した。

【8期計画期間の取組等】

・引き続き、消費者被害の防止に向け普及啓発を図る。

(5) 地域支え合いネットワーク事業の推進

ア 生活支援コーディネーターと協議体の設置

■指標 生活支援コーディネーター、協議体設置状況

○第1層（市全域） 生活支援コーディネーター1名 配置済
協議体 設置済

○第2層（地域包括圏域）
生活支援コーディネーター 5圏域6名配置済
協議体 5圏域設置済

○第3層（地域振興会圏域）

第3層生活支援体制		平成30年度	令和元年度	令和2年度
生活支援コーディネーター配置	計画	15地域	20地域	24地域
	実績	15地域	20地域	26地域
協議体設置	計画	15地域	20地域	24地域
	実績	15地域	20地域	26地域

【7期計画期間中の評価等】

・計画どおりに進捗している。

【8期計画期間の取組等】

・地域支え合いネットワーク事業を全市に展開、充実し、地域での支え合い体制を構築していく。また、地域支え合いネットワーク事業を基盤に、地域共生社会の構築を目指していく。

5 【基本目標5】 介護サービス基盤の充実

(1) 介護保険事業のサービス利用量の実績

ア 居宅サービス

(ア) 訪問系サービス

			平成30年度	令和元年度	令和2年度
訪問介護	人 数	計 画	514	531	549
		実 績	571	583	615
	給付額 (千円)	計 画	453,714	472,482	491,747
		実 績	491,752	507,975	566,639
訪問入浴介護	人 数	計 画	61	64	67
		実 績	49	57	66
	給付額 (千円)	計 画	37,573	39,391	41,334
		実 績	33,105	37,019	43,440
訪問看護	人 数	計 画	264	274	285
		実 績	293	330	357
	給付額 (千円)	計 画	144,525	150,114	156,500
		実 績	142,593	156,864	177,792
訪問リハビリ テーション	人 数	計 画	49	51	53
		実 績	40	53	53
	給付額 (千円)	計 画	17,737	18,387	19,137
		実 績	13,904	18,848	18,460
居宅療養管理 指導	人 数	計 画	237	242	247
		実 績	332	358	405
	給付額 (千円)	計 画	17,525	17,903	18,274
		実 績	19,591	21,016	22,218

(イ) 通所系サービス

			平成30年度	令和元年度	令和2年度
通所介護	人 数	計 画	1,140	1,163	1,188
		実 績	1,177	1,207	1,203
	給付額 (千円)	計 画	1,032,514	1,056,020	1,081,176
		実 績	976,835	985,095	969,986

通所リハビリテーション	人 数	計画	229	235	240
		実績	231	250	235
	給付額 (千円)	計画	161,759	166,489	170,273
		実績	148,433	167,579	153,796

(ウ) 短期入所サービス

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
短期入所生活介護	人 数	計画	436	450	467
		実績	442	450	399
	給付額 (千円)	計画	471,044	487,382	507,144
		実績	434,563	445,550	399,642
短期入所療養介護	人 数	計画	14	14	14
		実績	14	15	17
	給付額 (千円)	計画	22,565	22,575	22,575
		実績	18,213	21,698	26,440

(エ) 特定施設入所者生活介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
特定施設入居者生活介護	人 数	計画	5	5	5
		実績	5	5	4
	給付額 (千円)	計画	10,629	10,634	10,634
		実績	11,935	11,119	8,583

(オ) その他の在宅サービス

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
福祉用具貸与	人 数	計画	1,477	1,527	1,583
		実績	1,570	1,667	1,776
	給付額 (千円)	計画	221,419	229,806	239,213
		実績	217,961	226,737	248,213

福祉用具購入	人 数	計 画	24	24	24
		実 績	21	20	25
	給付額 (千円)	計 画	7,081	7,081	7,081
		実 績	6,614	6,458	8,194
住宅改修	人 数	計 画	23	24	25
		実 績	19	20	21
	給付額 (千円)	計 画	28,561	29,562	30,563
		実 績	20,839	20,083	19,610

(カ) 居宅介護支援（介護サービス計画の作成）サービス

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
居宅介護支援	人 数	計 画	2,191	2,260	2,337
		実 績	2,216	2,268	2,339
	給付額 (千円)	計 画	373,843	386,215	399,911
		実 績	370,426	384,270	400,621

【7期計画期間中の評価等】

- ・ 訪問系サービスは、計画値を上回る利用があった。
- ・ 通所系・短期入所サービスの令和2年度の伸び率が低調であったのは、新型コロナウイルス感染症のまん延による利用控えが影響していると考えられる。

【8期計画期間の取組等】

- ・ 国において、令和3年9月末までの間、介護報酬に0.1パーセントを上乗せする新型コロナウイルス感染症対策への特例措置が設けられた。
- ・ 国において、通所介護等において感染症や災害の影響によって事業所の規模や減少状況に応じた基本報酬への加算が特例措置として設けられた。

イ 介護予防サービス

(ア) 介護予防訪問系サービス

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防訪問 介護	人 数	計 画			
		実 績	0	0	
	給付額 (千円)	計 画			
		実 績	24	0	

介護予防訪問 入浴介護	人 数	計画	1	1	1
		実績	0	0	0
	給付額 (千円)	計画	242	242	242
		実績	67	34	61
介護予防訪問 看護	人 数	計画	23	24	24
		実績	26	33	41
	給付額 (千円)	計画	7,784	8,138	8,138
		実績	8,468	11,691	14,525
介護予防訪問 リハビリ テーション	人 数	計画	2	2	2
		実績	4	3	3
	給付額 (千円)	計画	1,385	1,386	1,386
		実績	1,544	856	1,002
介護予防居宅 療養管理指導	人 数	計画	5	5	6
		実績	10	17	15
	給付額 (千円)	計画	286	287	346
		実績	706	942	792

(イ) 介護予防通所系サービス

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防通所 介護	人 数	計画			
		実績	8	0	
	給付額 (千円)	計画			
		実績	3,278	0	
介護予防通所 リハビリ テーション	人 数	計画	91	93	95
		実績	90	98	84
	給付額 (千円)	計画	29,447	30,119	30,778
		実績	33,702	37,695	32,749

(ウ) 介護予防短期入所サービス

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防短期 入所生活介護	人 数	計画	16	17	17
		実績	13	11	7
	給付額 (千円)	計画	6,657	7,082	7,082
		実績	6,347	3,679	2,566
介護予防短期 入所療養介護	人 数	計画	0	0	0
		実績	0	0	1
	給付額 (千円)	計画	0	0	0
		実績	97	95	310

(エ) 介護予防特定施設入所者生活介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防特定 施設入居者 生活介護	人 数	計画	0	0	0
		実績	0	0	0
	給付額 (千円)	計画	0	0	0
		実績	0	0	0

(オ) その他の介護予防在宅サービス

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防福祉 用具貸与	人 数	計画	439	448	457
		実績	414	463	456
	給付額 (千円)	計画	24,395	24,892	25,397
		実績	25,706	29,046	29,114
介護予防福祉 用具購入	人 数	計画	9	9	9
		実績	7	9	6
	給付額 (千円)	計画	2,523	2,523	2,523
		実績	1,876	2,606	1,428
介護予防住宅 改修	人 数	計画	15	16	17
		実績	13	11	9
	給付額 (千円)	計画	17,660	18,746	20,003
		実績	14,214	13,327	9,904

(カ) 介護予防支援（介護予防サービス計画の作成）サービス

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防支援	人 数	計 画	804	819	837
		実 績	475	518	508
	給付額 (千円)	計 画	43,118	43,942	44,907
		実 績	25,149	27,363	26,784

【7期計画期間中の評価等】

- ・平成 29 年度の「総合事業」の開始に伴い、要支援の認定者数が減少したことから、介護予防サービスの利用実績が計画値を大きく下回った。
- ・新型コロナウイルス感染症のまん延による利用控えが影響し、通所系・短期入所サービスの令和 2 年度の利用実績が昨年度を下回った。

【8期計画期間の取組等】

- ・(1) アと同じ

ウ 地域密着型サービス

(ア) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
定期巡回・随 時対応型訪問 介護看護	人 数	計 画	34	34	34
		実 績	28	30	33
	給付額 (千円)	計 画	56,018	56,043	56,043
		実 績	47,618	51,429	59,873

(イ) 夜間対応型訪問介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
夜間対応型 訪問介護	人 数	計 画	4	5	5
		実 績	2	3	2
	給付額 (千円)	計 画	1,894	2,241	2,241
		実 績	537	757	389

(ウ) 認知症対応型通所介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
認知症対応型 通所介護	人 数	計画	119	119	119
		実績	104	113	116
	給付額 (千円)	計画	140,572	140,635	140,635
		実績	122,118	130,006	137,189

(エ) 小規模多機能型居宅介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
小規模多機能 型居宅介護	人 数	計画	240	240	240
		実績	226	248	245
	給付額 (千円)	計画	470,515	470,725	470,725
		実績	483,587	554,876	560,523

(オ) 認知症対応型共同生活介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
認知症対応型 共同生活介護	人 数	計画	231	231	249
		実績	226	227	242
	給付額 (千円)	計画	664,395	664,693	715,973
		実績	662,161	670,436	716,597

(カ) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
地域密着型 介護老人福祉 施設入所者 生活介護	人 数	計画	32	32	32
		実績	30	30	29
	給付額 (千円)	計画	104,023	104,070	104,070
		実績	102,250	102,881	100,111

(キ) 看護小規模多機能型居宅介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
看護小規模 多機能型居宅 介護	人 数	計画	—	—	29
		実績	6	25	27
	給付額 (千円)	計画	—	—	81,647
		実績	17,387	69,831	78,175

(ク) 地域密着型通所介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
地域密着型 通所介護	人 数	計画	317	317	371
		実績	346	344	358
	給付額 (千円)	計画	307,096	307,234	359,962
		実績	304,779	292,291	303,647

【7期計画期間中の評価等】

・地域密着型サービスは、その他のサービス形態に比べて利用実績の伸び率が大
きい。

【8期計画期間の取組等】

・R3.3 看護小規模多機能施設（こころの家）開設により、利用実績が増加してい
くと見込まれる。

・地域包括ケアシステムを推進する上で重点的に取り組んできた地域密着型サー
ビスの整備を拡充する。

グループホーム 1 事業所（9 床）、小規模多機能型居宅介護 1 事業所をプロポー
ザルにより選定する。また、地域密着型デイサービス 2 事業所の整備を進める。

エ 地域密着型介護予防サービス

(ア) 介護予防認知症対応型通所介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防認知 症対応型通所 介護	人 数	計画	2	2	2
		実績	1	0	0
	給付額 (千円)	計画	995	995	995
		実績	1,288	0	0

(イ) 介護予防小規模多機能型居宅介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防 小規模多機能 型居宅介護	人 数	計 画	23	23	23
		実 績	24	21	18
	給付額 (千円)	計 画	17,464	17,472	17,472
		実 績	19,295	17,418	14,055

(ウ) 介護予防認知症対応型共同生活介護

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護予防認知 症対応型共同 生活介護	人 数	計 画	0	0	0
		実 績	0	0	0
	給付額 (千円)	計 画	0	0	0
		実 績	0	724	0

【7期計画期間中の評価等】

・要支援の認定者数が減少したことに伴い、介護予防サービスの利用が全般的に減少した。

【8期計画期間の取組等】

・(1)アと同様

オ 施設サービス

(ア) 介護老人福祉施設

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護老人福祉 施設	人 数	計 画	575	575	575
		実 績	554	560	554
	給付額 (千円)	計 画	1,710,609	1,711,375	1,711,375
		実 績	1,696,614	1,731,092	1,739,587

(イ) 介護老人保健施設

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護老人保健 施設	人 数	計 画	224	224	224
		実 績	217	224	203
	給付額 (千円)	計 画	727,815	728,140	728,140
		実 績	714,580	716,107	686,615

(ウ) 介護療養型医療施設

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護療養型 医療施設	人 数	計 画	102	81	61
		実 績	74	20	6
	給付額 (千円)	計 画	438,792	348,522	264,474
		実 績	320,120	89,814	27,735

(エ) 介護医療院

			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
介護医療院	人 数	計 画	28	57	85
		実 績	8	66	78
	給付額 (千円)	計 画	121,371	246,141	364,491
		実 績	40,175	310,546	357,393

【7期計画期間中の評価等】

- ・ 介護療養型医療施設の廃止に伴い（2024年3月末まで）、新たに創設された介護医療院への転換が進んだ。（R1.6～大島くるみ病院が介護医療院へ転換）
- ・ 施設介護利用者が減少している状況である。

【8期計画期間の取組等】

- ・ 新規の整備計画なし

(2) 介護サービスの基盤整備の目標

ア 居宅サービスの整備

イ 施設等整備

(ア) 地域密着型サービス

(令和3年3月31日現在)

	平成29年度 末現在	第7期計画			令和2年度 末現在	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度		
①認知症対応 型通所介護	6事業所 定員計72人	1事業所 定員12人	—	—	—	5事業所 定員計60人
②小規模多機 能型居宅介護	11事業所 定員計292人	1事業所 定員29人	—	(実績) 1事業所 定員29人	—	11事業所 定員計296人
③認知症対応 型共同生活介 護	16事業所 定員計233人	1事業所 定員18人	—	—	(実績) 1事業所 定員18人	17事業所 定員計251人
④看護小規模 多機能型居宅 介護	0事業所 定員0人	1事業所 定員29人	(実績) 1事業所 定員29人	—	(実績) 1事業所 定員29人	2事業所 定員58人
⑤地域密着型 通所介護	15事業所 定員計214人	2事業所 定員36人	(実績) 1事業所 定員18人	—	—	14事業所 定員計206人

(イ) 施設サービス

(令和3年3月31日現在)

	平成29年度 末現在	第7期計画	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和2年度 末現在
特別養護老人 ホームの増床	7か所 定員計584人	— 定員20人	— (実績)定員10人	—	—	7か所 定員594人

【7期計画期間中の評価等】

- ・認知症対応型通所介護及び地域密着型通所介護の各1事業所が未整備

【8期計画期間の取組等】

- ・施設整備事業者をプロポーザルにより選定する。

(グループホーム1事業所(9床)、小規模多機能型居宅介護1事業所)

(3) 事業費及び保険料の算定

ア 第7期介護保険料の状況

(ア) 利用者負担の見直し

「地域包括ケアシステム強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」により、平成30年8月から、一定以上の所得を有する（現役並みの所得を有する者）第1号被保険者について、利用者負担の割合を2割から3割に引き上げました。

(イ) 低所得者軽減強化

令和元10月からの消費税率の引き上げに伴い、世帯全員が市県民税非課税の第1号被保険者について、介護保険料の軽減を行いました。

(ウ) 介護報酬の改定

令和元年10月からの消費税引き上げに伴い、サービスに係る費用を引き上げました。

また、同じく10月から、経験・技能のある職員等の処遇改善を図るため、新たに「介護職員等特定処遇改善加算」を適用しました。

(エ) 令和2年度保険給付実績額

(単位：千円)

	平成30年度 実績額	令和元年度 実績値	令和2年度 実績額	構成比	対計画比	対前年度比
給付費合計	8,013,098	8,342,143	8,438,180	—	94.9	101.2
居宅サービス	5,251,324	5,433,728	5,626,849	66.7	96.6	103.6
施設サービス	3,090,819	3,204,950	2,811,331	33.3	91.6	87.7

(オ) 令和2年度地域支援事業費実績額

(単位：千円)

	平成30年度 実績額	令和元年度 実績値	令和2年度 実績額	構成比	対計画比	対前年度比
事業費合計	362,502	367,741	353,266	—	91.1%	96.1%
総合事業	178,909	181,582	168,761	47.8%	88.6%	92.9%
包括・任意事業	183,593	186,159	184,505	52.2%	93.5%	99.1%

(カ) 介護保険事業財政調整基金取崩金 実績額：0円

(計画：282,000千円)

【7期計画期間中の評価等】

- ・計画値より、介護給付費、地域支援事業費ともに実績値は下回った。

【8期計画期間の取組等】

- ・引き続き、適切な介護保険事業の運営を行い、適正な基金管理に努める。

(4) 介護保険制度の適正運営

ア 円滑な提供体制の整備

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
新任介護支援専門員研修会	1回 15人	1回 9人	1回 14人
介護ケアプラン研修会	1回 63人	0回	1回 61人
介護支援専門員等資質向上研修会	1回 31人	1回 45人	2回 145人

イ 相談・苦情への対応

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
あったか介護保険相談員	28施設派遣 延相談件数 506件	28施設派遣 延相談件数 482件	15施設派遣 延相談件数 44件

【7期計画期間中の評価等】

- ・新型コロナウイルス感染予防のため、12月と3月のみ訪問を行った。

【8期計画期間の取組等】

- ・リモートでの訪問活動を実施
- ・新型コロナワクチンの接種状況により施設訪問を再開する。

ウ 介護保険指定事業者への指導・監督

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
集団指導	1回	未実施	未実施
実地指導	11事業所	10事業所	未実施

【7期計画期間中の評価等】

- ・新型コロナウイルス感染予防のため、令和2年度は実地指導を行わなかった。

【8期計画期間の取組等】

- ・新型コロナワクチンの接種状況により再開する。
- ・感染症対策への指導について検討する。

エ 公平かつ適切な認定業務の実施

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
介護認定審査会 新任委員研修	—	1回 8名	—
認定調査員研修	1回 24名	1回 12名	4回 合計32名

【7期計画期間中の評価等】

- ・e-ラーニング等による認定調査員研修を実施し、調査員の能力、資質向上を図った。

4月（新任10名）10月（現任12名）

- ・認定調査を委託する居宅介護支援事業所、介護老人福祉施設の調査員が実施する訪問調査の公正性、正確性を高めるため、調査の実施方法等の指導や事例検討を行った。

11月（施設4名、居宅5名）

【8期計画期間の取組等】

- ・介護認定審査会の新任委員（4名）に対し研修会を開催し、適切かつ公平な審査会運営を図る。

オ 介護サービス情報公表システムの活用

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
地域包括支援センター	5か所公表	5か所公表	5か所公表

カ 介護サービスの質的向上

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
小規模多機能型 居宅介護事業者 連絡協議会研修	1回 36人	8回 57人	2回 18名

居宅介護支援事業所 連絡協議会研修会	3回 延394人	3回 延289人	1回 (You tubeに よる動画配信)
-----------------------	----------	----------	--------------------------

<p>【7期計画期間中の評価等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のまん延により、事業計画どおり実施できなかった。 <p>【8期計画期間の取組等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症や災害時に対応するため、情報共有及び協力体制の構築が必要である。
--

キ 介護保険料の収納率の向上対策の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
コールセンターの活用	3回 126件	4回 113件	4回 178件
滞納処分の実施	11件 合計 945,745円	・差押及び差押予告通知 後の納付 6件 合計 1,185,100円	未実施
収納率	98.5%	98.7%	98.7% (速報値)

<p>【7期計画期間中の評価等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少する世帯が多く、滞納処分の実施を行うことができなかった <p>【8期計画期間の取組等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現年保険料滞納者はコールセンター活用を行い、滞納保険料滞納者に対しては収納対策課と連携を取りながら滞納処分を実施し、収納率の向上を図る

ク 介護給付適正化への取組

		平成30年度	令和元年度	令和2年度
認定調査状況チェック	計画	5,200	5,300	5,400
	実績	4,743	4,645	3,845
ケアプランの点検	計画	100	100	100
	実績	146	120	68
住宅改修等の点検	計画	50	50	50
	実績	42	30	36

医療情報との突合・縦覧点検	計画	2,000	2,000	2,000
	実績	9,628	9,034	12,232
介護給付費通知	計画	20,000	20,000	20,000
	実績	17,091	18,791	18,846

【7期計画期間中の評価等】

- ・平成30年度からケアマネジャーの資格を有する職員を配置し、適正化への取組を強化している。

- ・令和元年から、理学療法士による住宅改修等の点検を実施している。

【8期計画期間の取組等】

- ・引き続き、介護給付費の適正化に向けて取り組む。

6 【基本目標6】 明日を支えるひとづくり

ア 人材の確保・育成への支援

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
いみず企業見学 バスツアー	介護福祉関係 コース9名 ※全5コース 計71名	中止	中止
奨学資金貸与事業 (介護従事者分)	—	—	貸与額(月額) ・自宅生 25,000円 ・自宅外生 40,000円 各5名程度 ※卒業後5年間、市内事業所で介護福祉士として勤務した場合、全額免除(実績) 応募無し

【7期計画期間中の評価等】

・いみず企業見学バスツアーは、新型コロナウイルス感染症のまん延により、令和元年度及び令和2年度は中止となった。

・奨学資金貸与事業は、募集期間の延長や再募集を行ったが、応募には至らなかった。

【8期計画期間の取組等】

・新型コロナウイルス感染症への対応に介護従事者の負担が増大する中、人材不足への対策が急務となっている。人材確保に向けた新たな施策を検討する。

・奨学資金貸与事業の検証を行う必要がある。

イ 潜在的有資格者等への就業支援

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
介護労働懇談会の 周知	リーフレット及び ホームページへの 掲載	リーフレット及び ホームページへの 掲載	リーフレット及び ホームページへの 掲載

ウ 富山県事業との連携

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
富山県介護人材移住 応援事業への参加	市内30事業所	市内30事業所	市内30事業所

【7期計画期間中の評価等】

- ・県の福祉人材確保対策事業の周知、連携を図った。

【8期計画期間の取組等】

- ・引き続き、県と連携を図り、介護人材の確保に取り組む。

エ 働き先として選ばれる福祉事業所づくりへの支援

事業名	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
射水 まち×福祉 共創ラボ	[講演会2回] ・8月8日 (福) 佛子園(石川県) 雄谷理事長 約100名参加 ・12月7日 (福) 愛川舜寿会(神奈川県) 馬場常務理事 約50名参加 [現地視察1回] ・10月16日 (福) 佛子園 39名参加	[講演会2回] ・6月22日 (株)あおいけあ(神奈川県) 加藤代表 約70名参加 ・11月29日 (株)シルバーウッド(千葉県) 下河原代表取締役 約100名参加	[講演会2回] ・10月16日 井手英策 慶應義塾大学教授 約70名参加 ・2月1日 (福)福祉楽団(千葉県) 飯田 理事長 約70名参加

オ 介護予防・生活支援サービス従事者研修の開催

■指標

(単位：人)

介護予防・生活支援サービス従事者研修		平成30年度	令和元年度	令和2年度
研修への参加者	計画	20	40	60
累計数	実績	28	39	48

【7期計画期間中の評価等】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により参加控えがあったものと考えられる。

【8期計画期間の取組等】

- ・引き続き、高齢者への接し方、認知症や介護の基本的な知識等について研修を行うなど、総合事業のサービス提供者の育成を図っていく。